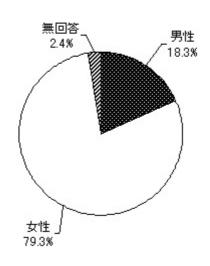
第3章 保育·教育関係者調査結果

1.回答者の属性

(1)性別

回答者の性別は、女性が79.3%、男性が18.3%となっている。(図表3-1-1)

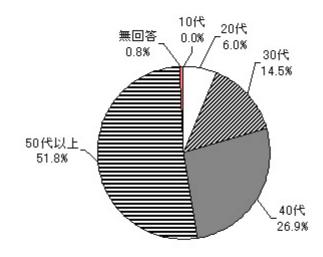




(2)年齡

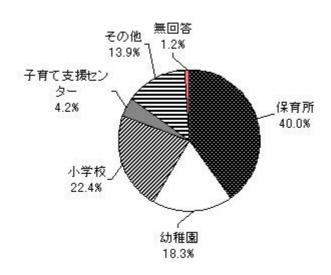
回答者の年齢は、50代以上が51.8%で最も多く、次いで40代(26.9%) 30代(14.5%) 20代(6.0%)となっている。(図表3-1-2)

図表3-1-2 年齡 (単数回答 n=662)



(3)職場

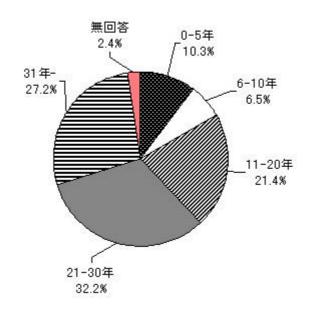
回答者の職場については、保育園が 40.0% と最も多く、次いで小学校が 22.4%、幼稚園が 18.3%、子育て支援センターが 4.2% となっている。その他が 13.9%であるが、内訳は、教育委員会など行政関係者や学童保育、公民館、児童館などの職員である。(図表 3-1-3)



図表3-1-3 職場 (単数回答 n=662)

(4)経験年数

回答者の経験年数については、21~30年が32.2%と最も多く、31年以上が27.2%、11~20年が21.5%と中堅・ベテランが大半を占めている。(図表3-1-4)

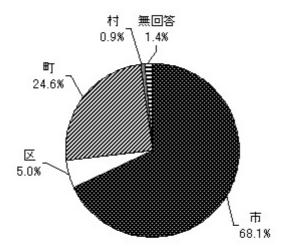


図表3-1-4 経験年数 (単数回答 n=662)

(5)職場所在地

職場所在地は、市が68.1%、町が24.6%、区が5.0%、村が0.9%である。(図表3-1-5)

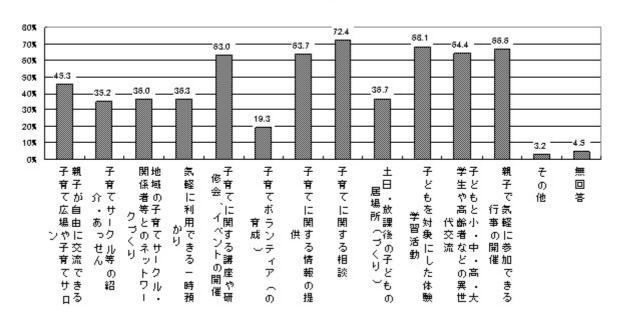
図表3-1-5 職場所在地 (単数回答 n=662)



2 . 子育て支援に関する実施状況と地域活動に期待する子育て支援について

(1)実施している・今後実施予定の子育て支援

回答者が所属する保育・教育関係施設で現在実施しているあるいは今後実施予定の子育て支援については、「子育てに関する相談」が 72.4%と最も多く、次いで「子どもを対象にした体験学習」(68.1%)、「親子で気軽に参加できる行事の開催」(66.6%)、「子どもと小・中・高・大学生や高齢者などの異世代交流」(64.4%)、「子育てに関する情報の提供」(63.7%)、「子育てに関する講座や研修会、イベントの開催」(63.0%)が 6 割を超えている。なお、実施・今後実施予定の割合が最も低かったものは、「子育てボランティアの育成」の 19.3%だった。(図表 3-1-6)



図表3-1-6 実施している・今後実施予定の子育て支援(複数回答 n=662)

これを施設別にみると、保育所では、「子育てに関する相談」(82.6%)、「子どもと小・中・高・大学生や高齢者などの異世代交流」(76.6%)、「子育てに関する情報の提供」(73.6%)が実施の割合が高かったが、「子育てボランティアの育成」(21.1%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(29.4%)は実施の割合は低かった。

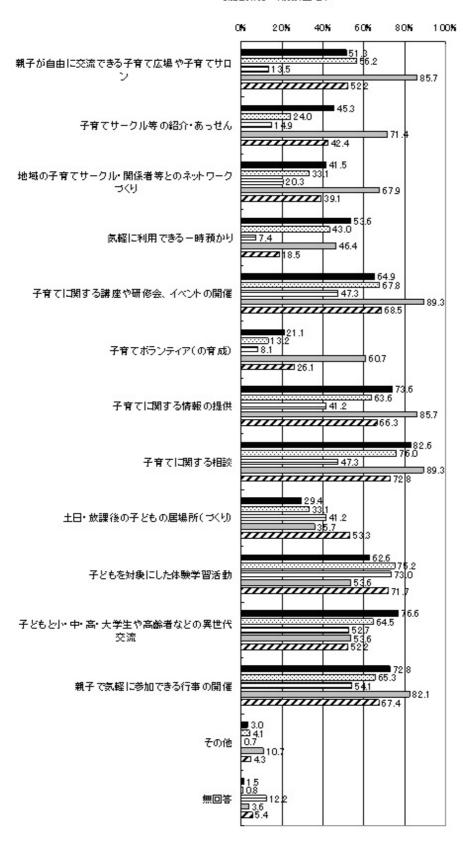
幼稚園では「子育てに関する相談」(76.0%)、「子どもを対象にした体験学習」(75.2%)、「子育てに関する講座や研修会、イベントの開催」(67.8%)が実施の割合が高かったが、「子育てボランティアの育成」(13.2%)、「子育てサークル等の紹介・あっせん」(24.9%) は実施の割合が低かった。

小学校では「子どもを対象にした体験学習」(73.0%)、「親子で気軽に参加できる行事の開催」(54.1%)、「子どもと小・中・高・大学生や高齢者などの異世代交流」(52.7%)が実施の割合が高かったが、「気軽に利用できる一時預かり」(7.4%)、「子育てボランティアの育成」(8.1%)は実施の割合が低かった。

子育て支援センターでは「子育てに関する相談」(89.3%)、「子育てに関する講座や研修会、イベントの開催」(89.3%)、「親子が自由に交流できる子育て広場や子育てサロン」(85.7%)、「子育てに関する情報の提供」(85.7%)が実施の割合が高かったが、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(35.7%)、「気軽に利用できる一時預かり」(46.4%)は実施の割合が低かったものの、いずれも他の施設の実施率よりは高かった。

全体の実施率では 19.3% と最も低かった「子育てボランティアの育成」は、子育て支援センターでは 60.7% で実施されており、保育所(21.1%) 幼稚園(13.2%) 小学校(8.1%) と施設間で実施状況に差がみられた。(図表 3-1-7)

図表3-1-7 保育・教育関係施設で実施している・今後実施予定の子育で支援 【施設別】(複数回答)



■保育所6=265) 🖸 幼稚園6=121) 日小学校6=148) ロ子育て支援センター6=28) 🗷 その他6=92)

保育・教育関係施設での実施について、施設の所在地別にみると、市区部と町村部で若干違いがみられたのは、「親子が自由に交流できる子育て広場や子育てサロン」と「子どもを対象にした体験学習活動」だった。「親子が自由に交流できる子育て広場や子育てサロン」は、市区部では47.3%で、町村部では39.6%だった。「子どもを対象にした体験学習活動」は、町村部では74.0%で、市区部では66.1%だった。(図表3-1-8)

66.9 65.7 80% 72.9 70.4 740 70% 60% 47.3 50% 39.6 34.9 37.9 35.7 36.7 36.4 36.7 40K 30% 18.421.3 20% 3.3 3.0 4.8 4.1 10% ON. や子 き親 子 子 子 子 ネ 地 氮 土 子 マル域 ŧ る子 育子が 日·放課 ども 紹育 軽 研育 育 育 育 き子 ・大学生 や高齢 Ø, 体 Ø) どの異世代交流 τ るで 答 介て ۲ 修て τ 12 $_{\sim}$ τ 他 の子育て 1. 験学習 関 時 居 ŧ 9 利の 用開 の金に て育自 . # のボ のに ΙΞ を対象 にした 行氨 係 り場 と小 預 関 事 軽 サて由 あ 1 、関 育ラ 提 関 者 し所 D) ・クづくり 者等 とのってサーク 後 口広 で催ィす す 供す ΙΞ っク 成 2 のに 活 ン場交 開参 せル ₽ べる の子ど る る レテ 動 や流 子 で ん等 ン講 相 催加 る 情 1 < 者 Ø ト座 ア 報 談 で

図表3-1-8 保育・教育関係施設で実施している・今後実施予定の子育で支援 【施設所在地別】(複数回答)

國市区(n=484) □町村(n=169)

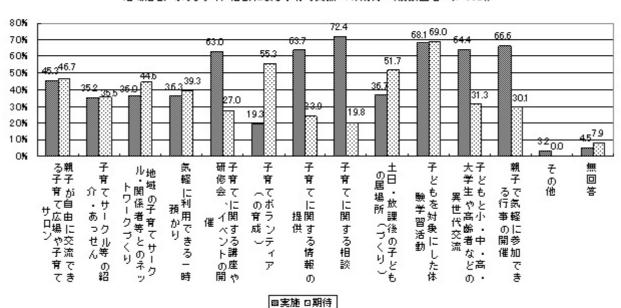
(2)地域活動・ボランティア活動による子育て支援への期待

今後の子育て支援において地域活動・ボランティア活動への期待としては、「子どもを対象にした体験学習活動」(69.0%)、「子育てボランティアの育成」(55.3%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(51.7%)が5割を超えている。

期待と実施の差がみられたものの中で、期待が実施を上回っているものは、「子育てボランティアの育成」(期待 55.3%、実施 19.3%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(期待 51.7%、実施 36.7%)、「地域の子育てサークル・関係者等のネットワークづくり」(期待 44.6%、実施 36.0%) だった。

実施が期待を上回っているものは、「子育てに関する相談」(実施 72.4%、期待 19.8%)、「子育てに関する情報の提供」(実施 63.7%、期待 23.9%)、「親子で気軽に参加できる行事の開催」(実施 66.6%、期待 30.1%)、「子育てに関する講座や研修会、イベントの開催」(実施 63.0%、期待 27.0%)、「子どもと小・中・高・大学生や高齢者などの異世代交流」(実施 64.4%、期待 31.3%)だった。

期待と実施がほぼ同じ割合だったのは、「子どもを対象にした体験学習活動」(期待 69.0%、実施 68.1%)、「親子が自由に交流できる子育て広場や子育てサロン」(期待 46.7%、実施 45.3%)、「子育てサークル等の紹介・あっせん」(期待 35.5%、実施 35.2%)だった。(図表 3 - 1 - 9)



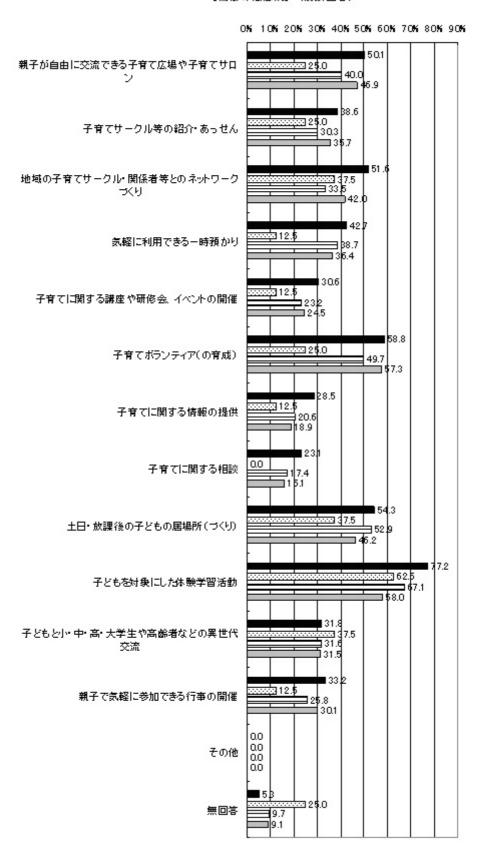
図表3-1-9 実施している・今後実施予定の子育で支援と 地域活動・ボランティア活動による子育で支援への期待 (複数回答 (n=662))

地域活動への期待について、地域活動グループとの協働の意思別にみても、今後協働したいと考える保育・教育関係施設では 77.2%が「子どもを対象にした体験学習活動」について地域活動に期待していることがわかる。また、今後協働したくないと考える保育・教育関係施設でも期待は「子どもを対象にした体験学習活動」が 62.5%と最も高い割合だった。

協働したい施設と協働したくない施設での差が大きいものは、「子育てボランティアの育成(協働したい 58.8%、協働したくない 25.0%)、「親子が自由に交流できる子育て広場や子育てサロン」 (協働したい 50.1%、協働したくない 25.0%) などだった。

「子育てに関する講座や研修会、イベントの開催」、「子育てに関する情報の提供」、「子育てに関する相談」への期待は、協働の意思にかかわらず、すべてで3割以下だった。 (図表3-1-10)

図表3-1-10 地域活動・ボランティア活動による子育で支援への期待 【協働の意思別】(複数回答)



■ やりたいい=337) 口やりたくないい=8) 日までにやっているい=155) 目わからないい=143)

地域活動への期待について、施設別にみると、保育所では、「子どもを対象にした体験学習活動」 (66.0%)、「子育てボランティアの育成」(58.1%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」 (50.6%)への期待が高かった。

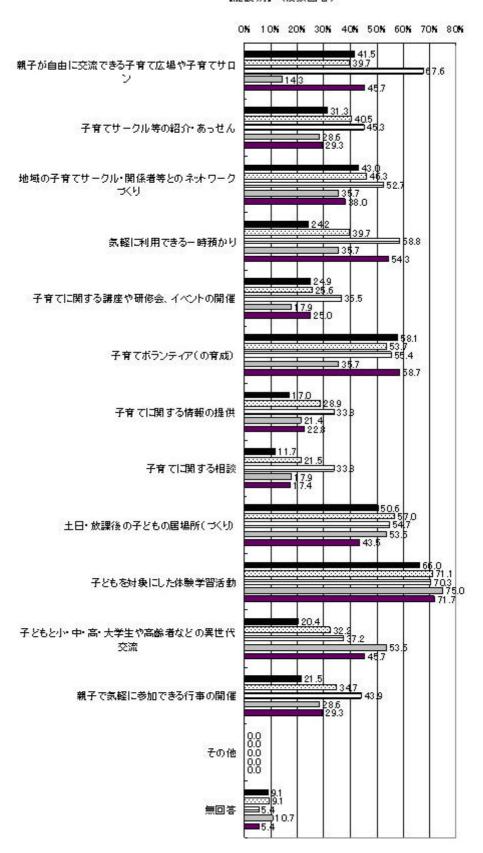
幼稚園では、「子どもを対象にした体験学習活動」(71.1%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(57.0%)、「子育てボランティアの育成」(53.7%)への期待が高かった。

小学校では、「子どもを対象にした体験学習活動」(70.3%)、「親子が自由の交流できる子育て 広場や子育てサロン」(67.6%)、「気軽に利用できる一時預かり」(58.8%)への期待が高かった。

子育て支援センターでは、「子どもを対象にした体験学習活動」(75.0%)、「土日・放課後の子どもの居場所づくり(53.6%)、「子どもと小・中・高・大学生や高齢者などの異世代交流(53.6%)への期待が高かった。

保育所、幼稚園、小学校、子育て支援センターのすべてで「子どもを対象にした体験学習活動」 への期待が最も高かった。(図表3-1-11)

図表3-1-11 地域活動・ボランティア活動による子育で支援への期待 【施設別】(複数回答)



■保育所(n=265) ②幼稚園(n=121) 日小学校(n=148) □子育で支援センター(n=28) ■その他

地域活動への期待について、施設の所在地別にみると、市区部と町村部で若干の違いがみられたのは、「地域の子育てサークル・関係者等とのネットワークづくり(市区 46.3%、町村 40.2%)「気軽に利用できる一時預かり」(市区 41.5%、町村 34.9%)「子育てボランティアの育成」(市区 57.6%、町村 49.7%)「土日・放課後の子どもの居場所づくり」(市区 53.3%、町村 47.9%)で、いずれも市区部での期待が町村部を上回っている。(図表 3-1-12)

80% 69.0 68.6 70% 57.6 60% 49.1 479 45.9 50% 40.2 40% ^{31.8}30.8 30.8 27.8 27.7 26.6 30**%** 20.0 19.5 20% 6.8 10.7 10% 0.0 0.0 0% 子親 育子が 子育 てポランティア 修会、イベントの開催子育でに関する講座や研 学子 生ど 親子 子 関地 氮軽 子 子 育て | 居場所(づくり)| |百・放課後の子ども 育てに関する相 学習活動 学習活動 育 係域 者の に利用できる 一時 答 介て やも ₹ て・あっせんりサークル等で 夕づくり クラくりの子育てサーク に関 高 と 代齢小 広白 行氮 場由 事軽 物に 子交 育流 供する情報 交着 流 な中 ずの開参 催加 ٤. て で きる 高・大 トワー 報 できる の提 Ø

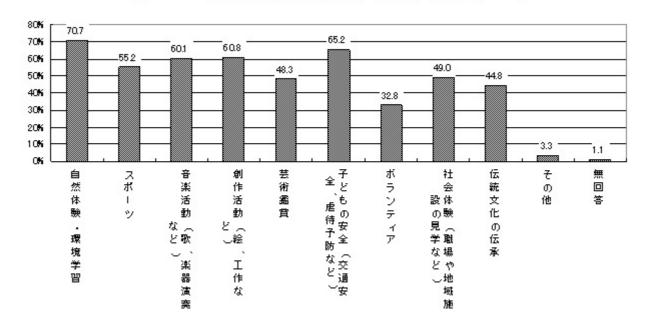
図表3-1-12 地域活動・ボランティア活動による子育で支援への期待 【施設所在地別】(複数回答)

図 市区(ŋ=484) □ 町村(ŋ=169)

(3)地域活動・ボランティア活動による子どもを対象にした体験学習活動の実施内容

実施中あるいは今後実施予定の子育て支援の中で「子どもを対象にした体験学習活動」と回答した保育・教育関係者(451人)に、さらに、体験学習の内容を尋ねた。

その結果、「自然体験・環境学習」が70.7%と最も多く、「子どもの安全(交通安全、虐待予防など)」(65.2%)「創作活動(絵、工作など)」(60.8%)「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(60.1%)「スポーツ」(55.2%)が5割を超えている。(図表3-1-13)



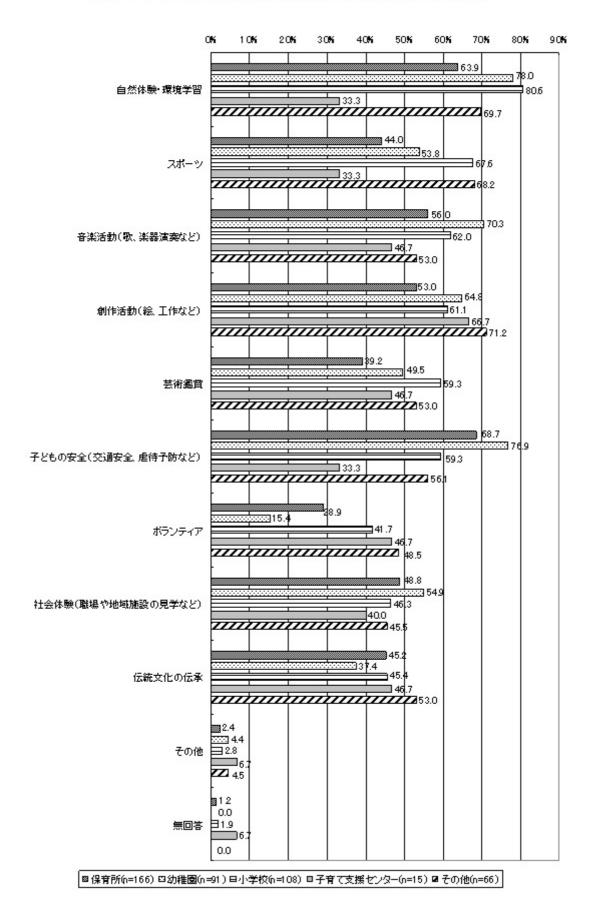
図表3-1-13 子どもを対象にした体験学習活動の実施内容 (複数回答 n=451)

これを施設別にみると、保育所では、「子どもの安全(交通安全、虐待予防など)」(68.7%) 「自然体験・環境学習」(63.9%)、「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(56.0%)が多くなっている。 幼稚園では、「自然体験・環境学習(78.0%)、「子どもの安全(交通安全、虐待予防など)(76.9%)、 「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(70.3%)が多くなっている。

小学校では、「自然体験・環境学習」(80.6%)、「スポーツ」(67.6%)、「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(62.0%)が多くなっている。

子育て支援センターでは、「創作活動(絵、工作など)」(66.7%)「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(46.7%)「芸術鑑賞」(46.7%)「ボランティア」(46.7%)「伝統文化の伝承」(46.7%)が多くなっている。(図表3-1-14)

図表3-1-14 子どもを対象にした体験学習活動の実施内容【施設別】(複数回答)



体験学習活動の実施について、施設の所在地別にみると、差のあったものは、「自然体験・環境学習」で、市区部では67.8%、町村部では79.2%と、町村部での実施の割合のほうが高かった。また、「創作活動(絵、工作など)」は町村部では56.0%、市区部では62.2%と、市区部での実施の割合のほうが高かった。(図表3-1-15)

90**%** 79.2 80% 67.8 .65.6 <u>65.6</u> -60.6 -60.0 -62.2 70% 56.0 55.6 _ 54.4 60% 45.0 <u>44.8</u> 48.8 48.0 47.2 50% 33.4 ^{32.8} 40K 30**%** 20% 3.8 2.4 10% 1.3 0.8 0% 音楽活動(歌、楽器演奏 自然体験,環境学習 創 全、虐待予防など子どもの安全(交通 ż± スポー ボランティア 伝統文化 その他 作 術 숲 活動 鑑賞 設体 答 8の見学など)14験(職場や地1 の伝承 と ご絵 工作 域施 安

図表3-1-15 子どもを対象にした体験学習活動の実施内容【施設所在地別】(複数回答)

図 市区(n=320) 四 町村(n=125)

(4)地域活動・ボランティア活動による子どもを対象にした体験学習活動への期待

地域活動に期待する子育て支援の中で「子どもを対象にした体験学習活動」と回答した保育・教育関係者(451人)に、さらに、体験学習の内容を尋ねた。

その結果、「伝統文化の伝承」が 54.9% と最も多く、次いで「ボランティア」(46.8%)、「自然体験・環境学習 (42.5%)、「スポーツ (36.1%)、「社会体験(職場や地域施設の見学など) (32.4%)、「子どもの安全 (交通安全、虐待予防など)」(32.2%) などとなっている。

音楽活動、創作活動、芸術鑑賞といった情操教育的な取り組みへの期待は3割弱だった。 実施と期待の差が大きかったものは、「創作活動(絵、工作など)」(実施60.8%、期待25.6%) 「子どもの安全(交通安全、虐待予防など)」(実施65.2%、期待32.2%)「音楽活動(歌、楽器演奏など)」(実施60.1%、期待27.6%)で、いずれも期待の割合が実施の割合よりも30ポイント以上低かった。(図表3-1-16)

80% 70.7 652 70% 60.8 601 55.9 540 60**%** 48.3 49.0 46.8 50**%** 36.1 40K 32 Z 324 29.1 25.6 30% 20% 125 10% 3.3 _{1.5} 1.1 0% スポ 全 と 白 숍 創 芋 ボ 社 痃 そ 然 楽 作 術 Ð 施会 統 0) シテ 体 活 活 ŧ 設体 文 他 答 繿 虐 虐待子 の安全 化 驗 奏動 動 賞 の験 な ٤ 見気学職 ற な ど歌 全 _ક્ષ્ટ 環 痃 防 境 な場 承 交通 な * 樂 I どか ٤ 꾑 作 ⇒地 演 な 安 坷

図表3-1-16 子どもを対象にした体験学習活動の実施内容と 子どもを対象にした体験学習活動への期待 (複数回答)

図 実施(n=451) 四期待(n=457)

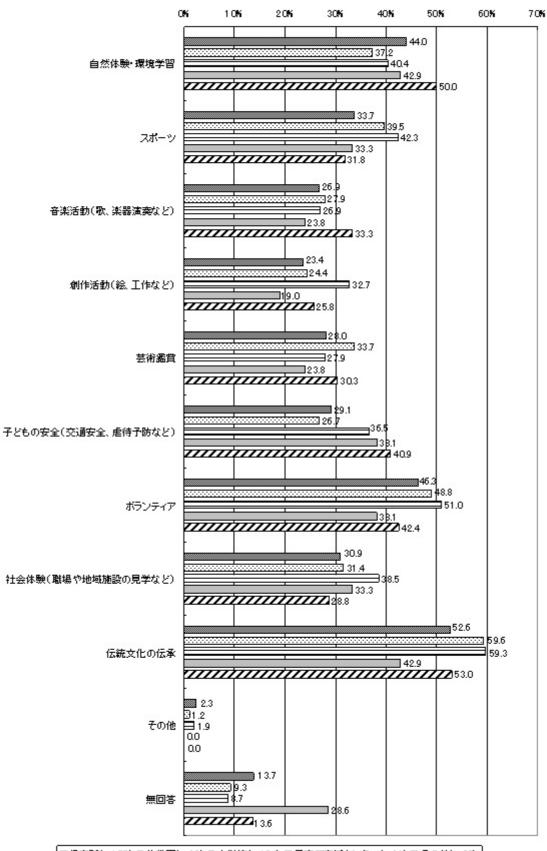
地域活動による体験学習活動への期待について、施設別にみると、保育所では、「伝統文化の伝承」(52.6%)、「ボランティア」(46.3%)、「自然体験・環境学習」(44.0%)への期待が高くなっている。

幼稚園では、「伝統文化の伝承」(59.3%)、「ボランティア」(48.8%)、「スポーツ」(39.5%) への期待が高くなっている。

小学校では、「伝統文化の伝承」(59.6%)、「ボランティア」(51.0%)、「スポーツ」(42.3%) への期待が高くなっている。

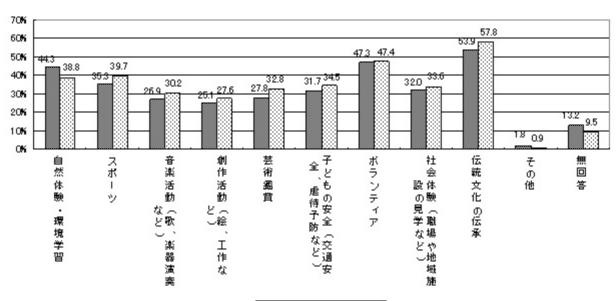
子育て支援センターでは、「伝統文化の伝承」(42.9%)、「自然体験・環境学習」(42.9%)への期待が高くなっている。すべての施設で「伝統文化の伝承」が最も期待されている。 (図表3-1-17)

図表3-1-17 子どもを対象にした体験学習活動への期待【施設別】(複数回答)



| 國保育所(n=175) 回幼稚園(n=86) 日小学校(n=104) ロ子育て支援センター(n=21) ■その他(n=66) |

地域活動による体験学習活動への期待について、施設の所在地別にみると、ほとんど差はみられなかったが、「自然体験・環境学習」は、町村部では38.8%だが、市区部では44.3%と、市区部のほうが期待の割合がやや高く、「芸術鑑賞」は市区部では27.8%だが、町村部では32.8%と、町村部のほうが期待の割合がやや高かった。(図表3-1-18)



図表3-1-18 子どもを対象にした体験学習活動への期待【施設所在地別】(複数回答)

國市区(n=334) 回町村(n=116)

3.地域活動団体との協力・連携について

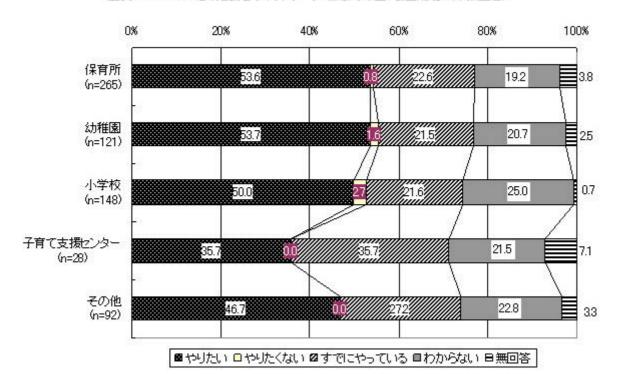
(1)ネットワーク・協働の希望

子育て支援における地域活動グループとのネットワーク・協働については、「すでにやっている」が 23.4%、「やりたい」が 50.9%あり、今後地域活動グループからの積極的な働きかけによっては、保育・教育施設とのネットワーク・協働を進めることが可能である。(図表3-1-19)

無回答 2.9% わからない 21.6% すでこやっている 23.4% やりたくない 1.2%

図表3-1-19 地域活動とのネットワーク・協働の希望(単数回答 n=662)

施設別にみても、「すでにやっている」と「やりたい」をあわせると、いずれの施設でも7割強である。(図表3-1-20)



図表3-1-20 地域活動とのネットワーク・協働の希望 【施設別】(単数回答)

(2)ネットワーク・協働の内容

地域活動・ボランティア活動のグループ等とネットワークをつくったり協働して取り組んでいるものについて、主な意見として次のようなものがあげられた。なお、カッコ内の件数は延べ件数である。

1. イベント・行事の開催協力(13件)

- ・アマチュア音楽家によるコンサート。
- ・子育て支援クラブとの共催イベント。
- ・子ども会との共催イベント。
- ・地域の畑を借りて芋掘りなどのイベントの実施。
- ・未就園児のためのイベント。
- ・地域の方と地域交流行事の実施。田植え、夏祭り、リンゴ狩り、稲刈りなど。
- ・児童館で活動している親と遠足などの共同実施や相互協力。
- ・子育てフェアの実行委員会として参加。

2. イベント・行事への参加協力(21件)

- ・児童クラブの保護者が園の行事に参加。
- ・児童まつりへの参加。
- ・コミュニティ連絡協議会の行事へ参加。
- ・仕事を通じて地域活動に参加。
- ・スポーツ大会の応援に参加。
- ・地域行事への参加。
- ・地域伝統行事への参加。
- ・地域の NPO の活動内容のお知らせや、活動への参加協力。
- ・地域のオーケストラに参加。
- ・地域の祭等に参加出演。
- ・出前子育てのつどいに参加。
- ・公民館行事への参加。
- ・園の行事に地域の方が協力してくれる。
- ・誕生日の出し物をお願いしている。
- ・老人団体を運動会等へ招待。

3.技能・能力の活用・提供(10件)

- ・囲碁の先生の来園。
- ・環境学習について市民グループの協力を得ている。
- ・老人会による将棋指導。
- ・サッカー、ソフトボールなど、保護者や地域の方が指導。
- ・自然観察の指導者として参加。
- ・町内の茶道や詩吟の先生の来園。
- ・町内の名人さんに来てもらい遊ぶ。

4.交流(57件)

・お年寄り会との交流。

- ・敬老会との合同運動会。
- ・いきいきサロンとの交流。
- ・ふれあい農園などで老人クラブと交流。
- ・民生委員との協力による独居老人との交流。
- ・老人会との交流。
- ・老人クラブとの交流。
- ・老人ホーム訪問。
- ・デイサービスセンター等の依頼で敬老会、クリスマス会への参加。
- ・市内合唱団との交流。
- ・地域の人と合同運動会。
- ・未就園児との交流。
- ・ふれあい保育、小中学生との交流。
- ・小中校生との交流。
- ・高校生との交流会。
- ・中学校ボランティア部との交流。
- ・近くの大学での田植など学生さんとの交流。
- ・子ども会との交流会。
- ・総合学習において高齢者、障害者と交流や環境美化活動など。
- ・幼稚園、小学校、公民館との交流。
- ・子育て支援センターとの交流。
- ・児童養護施設との交流。
- ・支援センターにサークルの代表を集め、交流会の実施。
- ・親子交流タイムに民生委員が来て一緒に過ごす。
- ・学校機能開放講座を実施中。地域のお年寄りと園児との交流。
- ・三世代交流事業への参加(社協)。

5.施設開放・提供(7件)

- ・園を地域に開放、保育士による遊び。
- 事業の開催場所の提供。
- ・小、中、高の総合学習の場として提供。
- ・親子の遊び場の提供。
- ・月1回、未就園児に公開。

6.ボランティア(12件)

- ・中高生が保育ボランティア。
- ・子育てボランティアの受け入れ。
- ・支援センターと一緒に、育児ボランティアの養成。
- ・児童館にボランティア支援センターを設置。ボランティアの募集、登録、講師の紹介、行事 の手伝い。

7.ネットワーク・合同会議(9件)

- ・高齢者、ボランティア、民協、PTA等とのネットワークの立ち上げ。
- ・児童館、保育園、民生委員がネットワークを作っている。
- ・社協、幼稚園、保育園、老人クラブ、自治会などと連携。
- ・他保育園と協力した子育て支援活動。

- ・保健所、福祉事務所、児童相談所と連携した虐待防止。
- ・幼稚園、保育園、小学校、児童館、民生委員が合同の会議をもっている。

8.活動分野別(111件)

(1)一時保育・預かり(8件)

- ・講座を受講する場合の一時保護。
- ・親の帰宅が遅い家庭の子どもを放課後学校で預かっている。
- ・支援センターの有償ボランティアの一時保育事業を実施。
- ・支援センターの託児などの手伝い。
- ・園の行事開催時の託児所の開設。地域の子育でサークルが担当。
- ・地域ボランティア活動のサポート(託児スタッフ)。

(2)清掃·美化(5件)

- ・駅の清掃
- ・公園掃除の実施。
- ・地域清掃活動に子どもたちが参加。
- ・道路の花の手入れ。

(3)読み聞かせ(17件)

- ・絵本の読み聞かせグループが来園。読み聞かせと親へのブックスタートの話をしている。
- ・更生保護婦人会と昔遊びや昔の歌、読み聞かせ。
- ・子育て支援センターでの絵本の読み聞かせ。
- ・地域のサークルによる読み聞かせ、遊び、人形劇など。

(4)教室・講座・学習会等の開催(8件)

- ・家庭教育講座。
- ・公民館と家庭教育学級の開講。
- ・子育て講演会の実施。
- ・就学前の幼児、親を対象とした幼児教室。
- ・地域の親子教室に講師として参加。
- ・環境NPOによる学習会。
- ・ふれあい講座、わくわく教室の実施。

(5)総合学習(2件)

- ・総合学習との講師として協力してもらっている。
- ・総合学習に地域の農家が協力。

(6)体験学習(15件)

- ・小中学校の体験学習の受け入れ。
- ・小中高生とのふれあい体験学習。
- ・食農体験学習。
- ・中高生の就業体験の受け入れ。
- ・自然体験。
- ・社協からの体験ボランティアの受け入れ。
- ・地域の畑で芋掘り体験。

(7)相談活動(5件)

- ・子育てサークルと一緒に子育て相談を受ける。
- ・子育てサークルに出向き、出前保育や育児相談を担当。また、メニューづくり、保育用具の 貸し出し。
- ・乳幼児相談に退職職員のボランティア参加。

(8)その他(51件)

- ・アルミ缶を集めて車いすの資金をつくる活動に参加。
- ・学校土曜日ボランティア事業として、ドッヂボール、昔遊びなど。
- ・婦人会による折り紙など。
- ・ふれあいオモチャづくり。
- ・昔遊びの実施。
- ・昔遊びをさらに創造して楽しむ活動をしている。
- ・祖父母学級との米づくり
- ・地域の方に講師になっていただき、昔遊び、野菜づくり。
- ・ボランティアによるお料理教室
- ・食育をボランティアに協力してもらっている。
- ・ボランティアによる語りの会、絵画、映画、工作等の実施。
- ・地域の方が芋掘り、花壇づくりを企画して、そこに参加。
- ・地域の高齢者組織が、竹細工教室、わら細工教室などで来園。
- ・ボランティアに交通安全指導に協力してもらっている。
- ・交通少年団活動の実施。
- ・高齢者と団子づくり。
- ・高齢者とのふれあい活動。
- ・スポーツ。
- ・体育協会によるスポーツや遊び。
- ・太鼓の会を実施。
- ・地域文化の伝承。
- ・伝統文化の伝承。
- ・腹話術、太極拳をボランティアにより実施。
- ・地域の方による合唱指導。
- ・芸術鑑賞。
- ・地域の人によるコンサートの実施。
- ・地域の育成会が中心になって「三世代触れあい遊び」の実施。
- ・地域での親子参加型の活動。
- ・地域住民による土曜日の広場活動。
- ・子育てサークルの手伝い。
- ・子育てサロン運営に関する相談。
- ・子育てサロンのサポート。
- ・子育て支援事業に保育士の参加。
- ・主任児童委員、民生委員が園の零歳児対象のサークル活動に参加。
- ・地域の子育て支援活動に職員派遣。
- ・子育てセンターの受託。
- ・サークルへの参加を声かけ、町内外で活動。

- ・市として予算をつけて地域と共同して学習するシステムを確立している。
- ・生活学校、公民館主催の行事が校内で実施されている。
- ・地域の商店の協力による環境に関する学習。
- ・特別保育地域活動事業の実施、高齢者と園児、ボランティアの協働活動。
- ・ボランティアの子育て支援センター活動の支援。
- ・保育所に来ていない子どもを対象に月2回、保護者と一緒に遊ぶ行事をしている。
- ・ボランティアセンターとの情報交換。
- ・民生委員が月2回、未就園時の親子登園日に協力してもらっている。
- ・民生委員の活動支援。